

**違法な土砂埋立てへの対応から得た教訓と
新年度の具体的な組織体制について伺う**
ふじ 21

議員 過去の土砂埋立て違反行為事例への対応から得た教訓と、その教訓を新年度の庁内体制はどう生かすのか、具体的な組織体制について伺う。

市長 これまで定期パトロールや是正指導を行うとともに、警告看板の設置、運搬車両の追跡調査のほか条例改正による罰則規定の強化等を行ってきた。

また、本年度から元警察官を職員として採用した結果、悪質な違反事業者の逮捕につながり、違法な土砂の搬入が減少しつつある。

さらに、県及び違法な土砂埋立ての対応に苦慮している8市町に呼びかけ、本年2月に、富士山麓周

**富士山と桜の絶景スポット龍巖淵における
安全確保と観光活用の両立について**
民主連合

議員 桜の名所である龍巖淵で、シーズンを限定した観覧エリアを設置することだが、具体的な内容と地元住民との協議について伺う。

市長 龍巖淵は、桜の時期には多くの人が訪れる本市屈指の観光名所となっており、一昨年は180台もの観光バスが訪れたほか、海外からの来訪者も見られる。一方、撮影スポットの滝戸橋は、非常に幅員が狭く、車両通過時には撮影者との接触が危惧されるため、注意喚起看板の設置や警備員による誘導等を行っているが根本的な解決には至っていない。桜のシーズンの間、滝戸橋北側の潤井川右岸に仮設足

**第4次富士市男女共同参画プランに
位置づけるべき重点施策は**
民主連合

議員 現在策定中の第4次富士市男女共同参画プランに、政策・方針決定の場への女性登用30%達成に向けての施策、女性へのあらゆる暴力に対する施策、女性の雇用、所得の影響による貧困と就労に対する施策、ジェンダー平等意識が根づく施策を重点項目として位置づけるべきと考えるがいかがか。

市長 これまでのプランでも、指導的地位に占める女性の登用について目標を掲げ、積極的に推進してきたほか、女性へのあらゆる暴力に対する施策、ジェンダー平等意識が根づく施策等についても、幅広く事業を展開してきたが、コロナ禍の影響が長期化す

辺市町土砂埋立て問題対策担当者会議を立ち上げたことで、この模様が複数のメディアで取り上げられ、土砂埋立て問題に対する本市の強い姿勢をアピールできたと考えている。

これまでに得た教訓として、違反地を早期に発見し、迅速な状況把握と是正指導を行うこと、及び警察や地域との連携協力の重要性などが挙げられる。

新年度においても、現行の体制の下、違法な土砂埋立てに対し行政指導を継続していくことに加え、違反対象の範囲を広げた条例改正の検討を行うとともに、地域住民等に対し違反行為に協力しないよう回覧物等で周知していく。また、担当者会議を活用し、情報共有や連携強化を図り、法整備等に向けた動きにつなげていく。

場を用いた観覧エリアを設置し、来訪者の滞留を解消したいと考えている。

また、地元住民に以前から御意見を伺っており、昨年からシーズン中に仮設トイレの設置を行っている。観覧エリアの設置について関係町内会長等から滝戸橋は生活道路であり、毎年桜のシーズンになると地元でも気にかけていたところなので非常にありがたいという声を聞いている。今後も観光名所としての環境整備や来訪者の安全を図る方策について、関係機関や地元住民と協議をしていく。



観光名所の龍巖淵

る中、女性のキャリア形成や雇用、所得の影響などによる貧困、就労に対する支援等、新たな課題が顕在化したと認識している。

第4次プランについては、国、県の男女共同参画基本計画とも整合を図り、持続可能な開発目標であるSDGsとの関連性も表現し、根幹をなすジェンダー平等を基軸に内容の検討を進めている。

プランの構成としては、産業都市・富士市における男女共同参画を念頭に置き、理念と重点的な項目の全てに関わる横断的な視点として、男性中心型労働慣行の変革と女性活躍推進を掲げ、基本となる目標等を位置づけたいと考えており、議員から示された項目についても、現プランの達成状況を踏まえ、これまでの施策を検証し発展させながら、重点的な項目として明記する予定である。

2月定例会 一般質問一覧

一般質問とは、市が執り行う行政事務全般について、議員が質問を行うもので、本定例会では15人の議員が登壇しました。ここでは発言順に質問項目のみを掲載していますので、詳細は富士市議会ウェブサイト上の本会議の議会中継（録画放送）や6月末頃に発行予定の会議録を御覧ください。会議録は富士市議会ウェブサイト、図書館、まちづくりセンターで御覧になります。

もちづき 望月	とおる 徹	1. 富士市の収入を増やす 企業版ふるさと納税のさらなる獲得を 2. 災害対策、地域で行う防水対策として、水のうなどの活用を
えんどう 遠藤	もりまさ 盛正	1. 高齢者あんしんサポート事業について 2. 東日本大震災から10年、富士市の防災対策の現状について
おの ゆみこ 小野由美子		1. 収益を伴わない法人への行政手続のスリム化について 2. 新環境クリーンセンターと循環啓発棟等の災害時の対応等々について
うん の 海野	しょうぞう 庄三	1. 福島県沖を震源地とした地震直後に起きた大停電で問われる富士市の危機管理体制について
よしかわ 吉川	たかゆき 隆之	1. コロナ禍における行政の情報発信と課題について 2. 静岡県富士水泳場の活用について
しも だ 下田	よしひで 良秀	1. 富士川支流における凝集剤の含まれた生コンラッジ不法投棄や、富士市で違法な土砂埋立てが問題になる中での水道水の安全性について
こ いけ 小池	としあき 智明	1. コロナ禍で考える富士医療圏の現状と課題、そして今後について
お ざわ 小沢	えい こ 映子	1. まちづくりと女性活躍について
い で 井出	はる み 晴美	1. コロナ禍におけるがん検診の推進について 2. 独居高齢者宅でのロボットによる見守り支援について
すぎやま 杉山	さとし 諭	1. 富士市障害者就労施設等からの物品等調達について 2. 富士市新型コロナウイルス感染症対策宣言の活用について
こ いけ 小池	よしはる 義治	1. 財政調整基金の適正な規模はどれほどか 2. 新型コロナ第3波で本市職員のテレワークはいかに行われたか
さきがわ 笹川	あさ こ 朝子	1. 住宅リフォーム助成制度の創設について
とり い 鳥居	いく よ 育世	1. 死産・流産を経験した母親へのグリーフケアとサポートについて
すず き 鈴木	こう じ 幸司	1. ふじペイを継続し、SDGs未来都市にふさわしい経済対策を 2. 本市場大渕線（伝法工区）の開通延期について
さ の 佐野	ち あき 智昭	1. 自治会等からの選任者によって構成され、行政と協働・連携の下、活動している団体・組織の今後の在り方について